証券コード9513

第75期 中間期
株主通信

2026年4月1日～2026年9月30日



佐久間ダム（静岡県・愛知県）

J-POWER Shares 会員企画

クイズ正解者の方に抽選で、J-POWERオリジナル「卓上版」カレンダーをプレゼント！

詳細は裏面をご覧ください »»»

J-POWER オリジナルカレンダー 2027年版について

「J-POWER オリジナルカレンダー 2027年版」は、今年度株主様アンケートに回答いただいた方への御礼の品として、**12月10日（木）**に発送いたします。

※郵便状況により、お手元に届くまでにお時間を要する場合がございます。
※発送にあたっては、配当金計算書に記載の株主番号に基づき、ご登録いただいている住所宛に送付させていただきます。
※毎年3月末時点で100株以上保有されている株主様を対象に、6月末発送の株主通信にてアンケートを実施しております。なお、今年度のアンケート受付は終了しております。



CONTENTS

P.01 株主の皆様へ
P.02 連結決算ハイライト
P.03 地域と共に歩み続ける J-POWERグループ
P.05 大間原子力発電所レポート／施設見学会レポート
P.06 株主様アンケート結果
裏面 学ぼう！ J-POWERクイズ

【お問い合わせ】 ご質問、ご不明な点は、下記までお問い合わせください。

J-POWER Shares 専用コールセンター（(株)アイ・アール ジャパン内）
TEL：**0120-981-962**（通話無料）
受付時間：**10:00～12:00、13:00～17:00**（土・日・祝日を除く）

株主の皆様へ



代表取締役社長
社長執行役員

加藤英彰

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

社長就任以降、現場に足を運び、様々なプロジェクトの状況や現地社員の様子を間近で見てまいりました。株主の皆様にも、現場の雰囲気をお伝えできればと思い、その一部をご紹介させていただきます。また、大間原子力発電所計画を含めたJ-POWERグループの将来像について、次期経営計画で投資規模、建設期間、財務影響、収益貢献などを可能な限り開示してまいる所存です。

合わせて、資本収益性と市場からの評価の双方を高めるPBR改善にも取り組み、財務規律を維持しながら利益成長に応じた安定的かつ機動的な株主還元の実施にも取り組んでまいります。この取り組み内容は、9月に発行された統合報告書でも詳細をご説明していますのでご覧いただけますと幸いです。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

社長周遊記

ウタイ・ガス火力発電所（タイ）



2026年5月、タイに出張してきました。

当社にとってタイは、創立期からコンサルティング事業等に取り組んできた、海外事業の中核拠点です。多くの社員がこれまでお世話になっており、当社の電力販売では国内のいずれの電力会社向けよりも、タイ国営電力向けが大きな売り上げとなっています。こうした事情もあり、社長就任後最初の海外出張にて、現地関係者の皆様にご挨拶すると同時に、当社が参画している事業である「ウタイ・ガス火力発電所」を視察しました。

また、タイに駐在するグループ会社の社員の皆様とも懇親し、それぞれタイでの生活を思い思いに過ごす様子を聞かせてもらいました。当地は雨期に入ったばかりとのことでしたが、30℃を超える熱気に驚きつつ、チャオプラヤ川の大きな川エビや、思いのほか辛いタイ料理を楽しみました。

若松総合事業所・若松研究所（福岡県）



2026年7月、福岡県は若松総合事業所・若松研究所へ出張しました。猛暑の中集まってもらった社員の皆様向けに話をしました。その後、建設中の響灘蓄電所、三号埋立地、2026年3月に運用開始した北九州響灘洋上ウインドファームなど広範囲に視察できました。若松という地点は石炭火力発電における当社の原点である一方、再生可能エネルギー発電所の建設だけでなく、バイオマス燃料供給技術やCO_2分離回収技術の実用化に向けた研究活動を実施している地点でもあります。そのような若松という地でカーボンニュートラルに向けた様々な取り組みが行われ、持続可能な社会に貢献できるよう願っております。

NEXUS佐久間建設所（静岡県）



7月、「NEXUS佐久間プロジェクト」安全祈願祭・直会に参加してきました。安全祈願祭の会場は、旧佐久間発電所の地下タービンフロアで、歴史を感じる会場でした。佐久間にある熊野神社による神事式が、施工会社の熊谷組殿主催で、滞りなく執り行われました。出席者からは「地元民としては当たり前にあるこの佐久間ダムを、70年という節目でリニューアルすることの凄さを目の当たりにしている」というありがたいお言葉を頂戴し、同時に「どうか安全第一で工事を進めて欲しい」というお言葉もあり、身を引き締めて安全第一でこの壮大なプロジェクトを進めていこうと意を決しました。その後の直会での発注者挨拶で、1956年当時の建設も熊谷組殿だったことを紹介。改めてとてつもないプロジェクトであったことを皆さんにご認識いただきました。約10年かけて行うこのNEXUS佐久間プロジェクトにより、さらに素晴らしい発電所となって地域の皆様といっしょに発展していくことを願っております。

胆沢第一発電所・胆沢変電所（岩手県）



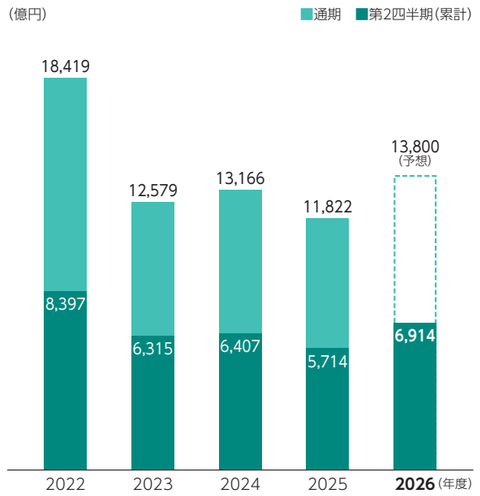
8月中旬に岩手県奥州市にある胆沢ダム・胆沢第一発電所・胆沢変電所を訪問しました。まずは胆沢ダムへ見学に行き、日本最大級のロックフィルダムがある雄大な景観を見学しました。その後、胆沢第一発電所・胆沢変電所を訪問しました。胆沢第一発電所は、当社初の水力発電所として、当社の歴史の第一歩を刻んだ象徴的な施設です。

また、周辺では農業用水をめぐる争いを先人の知恵で解決した「円筒分水工」があり、その優れた仕組みを間近で見ることができ、深い感銘を受けました。

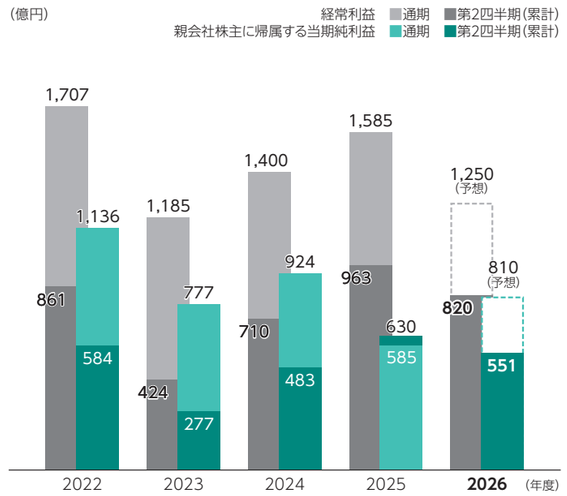
連結決算ハイライト

決算の詳細はこちらから J-POWER IR 検索

連結売上高（営業収益）



連結経常利益／親会社株主に帰属する当期純利益



第2四半期の決算ポイント

●売上高（営業収益）について

電力販売価格の上昇やタイで販売電力量が増加したこと等により、前年同期比21.0%増加の6,914億円となりました。

●経常利益について

米国火力発電事業の持分譲渡による持分法投資利益の反動減等による営業外収益の減少、燃料費の増加による営業費用の増加及び為替差損の計上等による営業外費用の増加により、前年同期比14.8%減少の820億円となりました。

※通期業績予想に変更はございません。

株主還元について

2025年5月公表の「企業価値向上の取り組み」において変更した「株主還元の基本的な考え方」に基づき、配当に加えて総還元性向30%の水準で株主還元を行うことを目的に、2025年9月1日～2026年3月31日までに計6,713,200株を取得いたしました。この取得した自己株式についてはすべて、2026年5月15日をもって消却が完了しております。

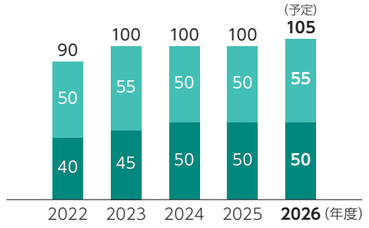
また、2026年度の経常利益についても、900億円の達成に一定の確度が見込まれたことから、2026年度の年間配当を従来の100円から105円に引き上げる見通しを発表いたしました。

こうした施策を踏まえ、中期経営計画2024-2026期間では総還元性向30%を達成可能と見込んでおります。次期中期経営計画2027-2029期間においてはさらなる株主還元施策の実行を目指しつつ、成長投資と株主還元のバランスを重視した経営を進めてまいります。

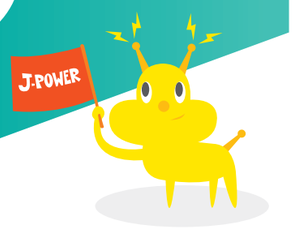
株主還元についての基本的な考え方

総還元性向30%を目安に、利益水準、業績見通し、財務状況等を踏まえた上で、安定的かつ継続的な還元充実に努める

1株あたりの配当額の推移



地域と共に歩み続ける J-POWERグループ



「エネルギーを不断に提供し、日本と世界の持続可能な発展に貢献する」ことを企業理念としている
J-POWERグループにとって、エネルギーを生み出す源泉となる地域と共生を続けることは、
グループの根幹を支え、安定した企業成長に繋がるものと考えております。
今回は日本全国各地のJ-POWERグループの
地域共生活動・展示施設の一例を紹介します！

●地域共生活動紹介
一部内容についての詳細は2次元バーコードよりご確認いただけます。

●展示施設紹介
施設開館時間や見学申込方法等の詳細は2次元バーコードよりご確認いただけます。

地元高校生の皆様が 魚梁瀬ダム・発電所を見学！

魚梁瀬ダム・発電所が立地する中芸地区にある高知県立中芸高校の皆様に施設見学に来ていただきました。生徒の皆様からは、自分たちが住む地域に立派なダム等があることを誇りにし、地域学習に励みたいとの力強い声をいただきました。





大瀬戸ペーロン大会に出場！

長崎県ではペーロン（竜船）文化が盛んであり、J-POWERグループでは毎年ペーロン競漕大会に参加しています！今年の成績は3位と優勝まであと一歩届きませんでしたが、昨年最下位からの健闘が評価され、見事敢闘賞を獲得することができました。





能登半島地震復興支援活動

J-POWERグループでは発送電設備等の立地地域（検討中を含む）における被災地復興支援活動を実施しており、当社グループ全体で希望者を募集し取り組んでおります。この夏に実施した石川県輪島市での復興支援活動では、職種や年齢も様々な当社グループ社員が被災地での清掃・廃品回収作業に従事しました。



ふれあいミニコンサート inせたなを開催!

J-POWERグループでは、発送電設備等の立地地域に住む方々に音楽を身近に感じていただける機会を提供することを目的に、全国各地でふれあいミニコンサートを開催しています。今回は当社グループ風力発電設備及び付帯設備がある北海道せたな町、今金町にて、地元園児たちを対象にコンサートを開催しました。





大間ブルーマリン フェスティバルに参加！

青森県の大間町で毎年開催されるブルーマリンフェスティバルにこの夏も参加しました。名物イベントである舟競争にも当社社員チームが参加し、男性の部ではなんと優勝することができました！





奥只見電力館

奥只見ダムと発電所の仕組みや自然環境、エネルギーについてデジタル技術を導入した電力館で、知る、学ぶ、楽しむを体感してください。





地元学生が 鬼首地熱発電所を見学！

地元の鳴子小中学校の生徒の皆様への発電所見学会を実施しました。
発電所内で実際に運用している自律型四足歩行ロボット（spot）やこけしタービンを見学いただき、生徒の皆様からは貴重な経験ができた、地熱事業への理解が深まったといった感想をいただきました。

▼鬼首周辺地域の紹介記事はこちらから





OKKY MUSEUM

日本でも珍しい、揚水式水力発電所に関する体験型施設です。本物の水力設備の見学が可能です！



ISOGOエネルギープラザ &はまかぜ広場

石炭火力発電のしくみの学習、磯子火力発電所の見学ができます！（事前予約が必要です）



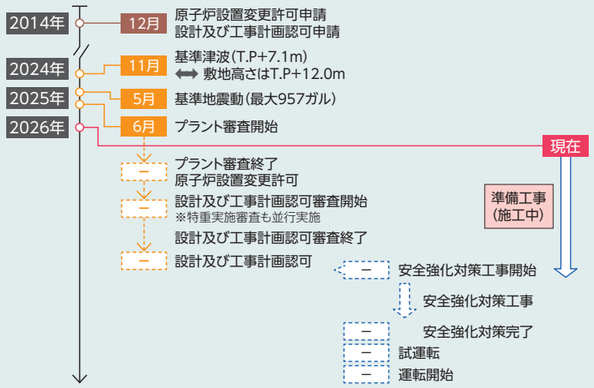
大間原子力発電所レポート



新規制基準への適合性審査（原子炉設置変更許可申請に係る審査）は、2025年6月に開始したプラント審査が着実に進展しています。 原子炉設置変更許可の取得後に、設計及び工事計画認可の申請、その認可を得て、安全強化対策工事を開始します。安全強化対策工事は膨大な物量を伴う大規模かつ複雑なものであり、工事開始前に必要な準備も多岐にわたることから、現在、これらを踏まえ全体工程の精査を進めており、整い次第速やかに皆様にお示しできるよう、全力で取り組んでおります。

現地では、設計及び工事計画認可の取得を待つことなく、安全強化対策工事を円滑かつ効率的に進めるための準備工事として、大規模な敷地造成工事、原子炉建屋周りの鉄骨等の取り外し、大型クレーンの再配置に向けた基礎補強、港湾でのクレーン等再整備、業者宿舎の整備など、大規模な工事を順次進めています。

今後とも、安全強化対策工事の早期着手を目指し、審査へ適切に対応するとともに、全社を挙げて安全な発電所づくりに取り組んでまいります。



株主様向け施設見学会レポート

大間原子力建設所（青森県下北郡大間町）



● 実施日：2026年10月5日、6日　● 参加人数（合計）：39名

J-POWER Shares会員様限定のイベントとして、青森県の大間原子力建設所にて施設見学会を実施いたしました。

大間原子力建設所は津軽海峡を一望できる青森県下北郡大間町にて原子力発電所を建設しております。大間町では、毎年始に豊洲市場で初競りされることで有名な大間まぐろをはじめとするウニやアワビ等海産物や、“陸（おか）マグロ”の愛称でも知られる大間牛等、様々な美食を楽しむことができます。幸いにもいずれの日程も天候に恵まれ、建設所では、展望台から大間原子力発電所の建設風景を一望いただいた後、建設現場内をバスで回り各建屋や取放水設備等外観を、また、運転訓練シミュレータでは実物大の制御盤や運転訓練映像をご見学いただきました。

見学会を通じて参加者の皆様から多くのご質問をいただき、当社及び発電所に高いご関心を持っていただけたことを嬉しく思います。これからもJ-POWER Sharesでは会員様限定のコンテンツやイベントをご提供してまいります。

見学会当日の様子について、ダイジェスト映像をJ-POWER Shares（シェアーズ）に掲載予定です。
会員登録の方法は裏表紙をご覧ください。



ご参加の株主様の声

（一部ご意見については書式等修正の上、掲載しております）

- 建設中の原子力発電所を見学できる、非常に貴重な機会でした。安全性を最優先に建設が進められていることを確認できました。施設を案内するだけでなく、事業を理解してもらおうとする姿勢に感動しました。
- ビジネス視点で事業の理解を深めるだけでなく、エネルギーを利用する一国民として、自分たちの暮らしとの繋がりを考える大切さを改めて実感しました。
- 施設のスケールの大きさに驚くとともに、多くの方々のご尽力によって、ここまでプロジェクトが進められたことを実感しました。営業運転開始まで、なんとか無事に滞りなく完遂することを祈念しています。

株主様アンケート結果

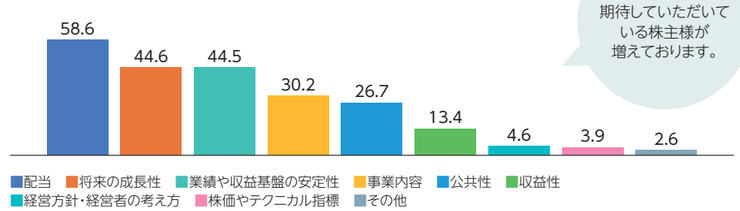


今回のアンケートを通じて頂戴した貴重なご意見・ご要望は、今後の取り組みに生かしてまいります。
引き続き当社事業へのご理解・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

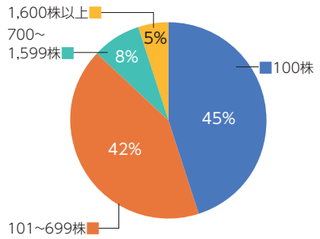
第74期株主通信で募集した株主様アンケートの結果をご紹介いたします。23,785人もの株主様からご回答をいただきました!
誠にありがとうございました。

Q. 株式購入理由を教えてください（複数回答）

将来の成長性を期待していただいている株主様が増えております。



保有株式数

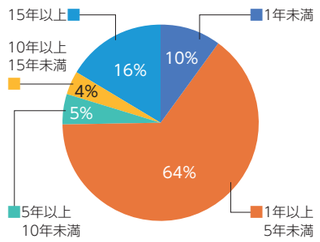


Q. 株式保有方針を教えてください

長期で保有したいとのご回答が85%を超えました。

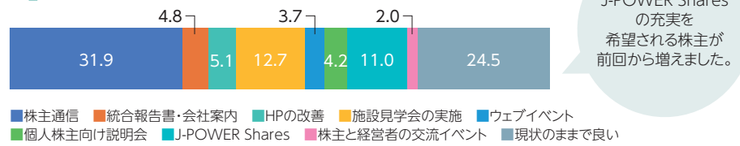


保有年数



Q. 最も充実を希望するIR活動は何ですか?

J-POWER Sharesの充実を希望される株主が前回から増えました。



Q. J-POWER Sharesの登録状況を教えてください

登録済・予定の方が約45%に拡大!
これからもSharesでは当社コンテンツ内情報の充実化を図ります。



ご意見・ご要望の紹介について

アンケート内質問「当社に対するご意見をお聞かせください」では株主の皆様から様々なご意見・ご要望をいただきました。以下にその一部をご紹介させていただきますとともに、今後の取り組みにも繋げさせていただきます（一部ご意見については書式等修正の上、掲載しております）。

当社広報活動等について

- 最近YouTubeのCMやバレーボールの試合を見て貴社のことを知るようになりました。
- 株主通信は非常に楽しみにしています。
  J-POWERの考え方や、今後の進め方等が良くわかり成長性がわかりました。
- オリジナルカレンダーの図柄がとてもよく、気に入っています。

当社事業について

- 石炭火力の効率化に注力するとともに、その必要性をしっかり広報してほしい。
- 大間原子力発電所の完成、待ち望んでいます。これからも頑張ってください。
- J-POWERの再生可能エネルギー事業拡大に期待します。

その他ご意見について

- 今後も安定的な株式配当を期待しております。
- ダムの見学に行った際、当社社員から受けた丁寧な対応が心に残っています。
  ありがとうございました。
- オリジナルキャラクターのでんき犬、かわいいですね。



学ぼう！J-POWERクイズ

J-POWER Shares 会員企画

現在Sharesで
実施しているクイズに答えて
J-POWERオリジナル
「卓上版」カレンダーを
抽選でプレゼント！



問題 米国チャージャー太陽光発電所では、太陽光パネルの各列が太陽の動きに合わせて自動で向きや角度を変えます。一方、建設中は、設置を終えたパネルを一定の向き・角度にしています。これは、ある気象現象による被害のリスクをできるだけ減らすためです。さて、その気象現象とは何でしょう？

ヒント J-POWER Shares内「Sharesチャンネル」から
「バーチャル施設見学会_米国編」の動画をチェック！



クイズに正解した人の中から抽選で**30名様**に
J-POWERオリジナル「卓上版」カレンダーをプレゼントします。
回答期限は**2026年12月9日（水）**まで！
ふるってご応募ください！

1秒間に60回転もするなんて、
目が回っちゃうね…

回答はこちらから ※J-POWER Shares会員サイト内 ▶

J-POWER Sharesにまだ登録していない人はぜひ下に記載の手続きから登録してください！

前回株主通信にて実施したクイズ企画の回答はこちら！

問題 竹原火力発電所新1号機のタービンは1分間に何回転するでしょう？

回答 3,600回転

株主様限定の会員組織です

J-POWER Shares（シェアーズ） 新規会員募集中！

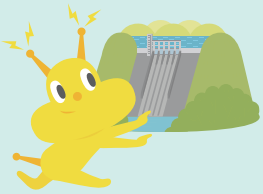
ご入会はこちら

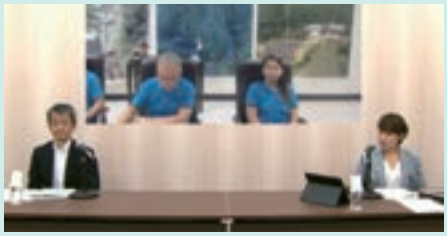
株主様限定組織の「J-POWER Shares（シェアーズ）」にご入会いただくと、
専用ウェブサイトから**会員様限定のオリジナルコンテンツ**をお楽しみいただけます。













\ Sharesチャンネル /
J-POWER Shares

人気の当社施設紹介動画も絶賛公開中！
日本や世界で活躍するJ-POWER施設のダイナミックな姿をぜひご覧ください。

入会は随時受付中です！ ぜひご登録ください。

- **入会方法** https://jpower-shares.jp/ ◀会員登録時にご入力いただく情報を削減しました！
  上記URLまたは右上の二次元バーコードから専用ウェブサイトにアクセスし、会員登録をお願いいたします。会員登録の際には株主番号を入力する必要がございますので、同封の配当金計算書で株主番号をご用意ください。
- **お問い合わせ** ご質問、ご不明な点は、下記までお問い合わせください。
  J-POWER Shares 専用コールセンター（(株)アイ・アール ジャパン内）
  TEL：**0120-981-962**（通話無料） 受付時間：**10:00～12:00、13:00～17:00**（土・日・祝日を除く）

配当金計算書（イメージ）



〒104-8165
東京都中央区銀座六丁目15番1号
https://www.jpower.co.jp

Waterless Printing. Naturally.
UD FONT
FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C022915
VEGETABLE OIL INK
環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。

本株主通信は2026年10月31日時点の情報に基づいています。